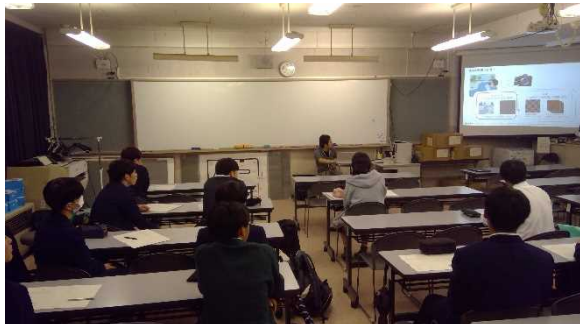


令和5年度 第3回進路セミナー



間瀬睦月先生



三輪圭史先生

1, 2年生の希望者を対象に、第3回進路セミナーを開催しました。本校卒業生の間瀬睦月先生（瑞陵第63回生）には、「生物選択からエンジニアになった人の話」という演題について、また、三輪圭史先生（瑞陵第60回生）には、「自動車業界のエンジニア」という演題で、それぞれ30分ずつご講演いただきました。

生徒からは、『今回の講演で気がついたことは、私自身、時間がないという理由で自分のしたい勉強や調べたいことについて、目を背けてきたということです。間瀬先生も、三輪先生も、自分の興味のあることや好きなことをするためにたくさんの時間を費やしているようですが、私にも、もっと物理や古文の本を読んでみたいという気持ちがあります。しかし、現実には、学校から指示された課題をこなすのが精一杯で、自分の勉強ができていない、「つまらない」人間になってしまっていたように思います。三輪先生がおっしゃっていたように、宿題などは効率よく終わらせつつ、もっと自分に正直になって自分の興味の種を見つけていきたいです。』『僕は今まで、大学のどこの学部に入るかで、その後の人生と職業が決まってしまうと考えていましたが、今回の講演を通して、そこまで重く考える必要はないと思うようになり、少し気が楽になりました。そのためか、進路についての視野が広がったように感じます。参加してよかったです。』『今回の講義で、将来のイメージがなんとなく掴めました。今後の進路決定における迷いが少なくなりそうで良かったです。他の職業の話も聞きたいと思ったので、進路セミナーに行く時間があれば行きたいです。』等の感想が寄せられました。

令和5年11月17日（金）業後